



総合資格学院

平成30年度受験

1級建築施工管理

実地講座〈早期講座付〉

厚生労働大臣
指定講座
受講料の一部を
国が補助!!
一般
教育訓練
給付制度

人材開発
支援
助成金
対象講座

受講料

330,000円＋税

※税込受講料は、税別受講料に受講申込日
時点での消費税率を乗じた金額となります。

平成29年度 1級建築施工管理技術検定 実地試験

当学院基準達成 当年度受講生合格率
7割出席・7割宿題提出実地模擬試験2得点率6割達成
当年度受講生356名中、合格者264名
＜平成30年2月2日現在＞

74.2%

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生
は一切含まれておりません。

厚生労働大臣
指定講座
受講料の一部を
国が補助!!
一般
教育訓練
給付制度

一般教育訓練給付制度

雇用保険一般被保険者期間3年以上★

100,000円を上限に受講料の20%支給

人材開発
支援
助成金
対象講座

人材開発支援助成金

受講料の最大90%を助成(1人あたり上限10万円)

【一般教育訓練給付制度について】支給条件を満たす方が「一般教育訓練給付制度対象講座」を受講し、修了すると給付が受けられます。★過去に制度を利用したことのない方が初めて利用する場合に限り、雇用保険一般被保険者期間1年以上で受給可能です。
【人材開発支援助成金について】国の施策によって制度は変更される場合があります。※詳細は当学院までお問い合わせください。

4/30(月)
までに
申し込みの方
限定特典

平成29年度学科合格者・1級建築士取得者対象

今お申込みいただくと【早期講座】が**無料**でついてくる!

平成30年度実地本試験に出題される可能性の高い2つの題材『品質管理』『環境管理』で、
試験で最も重要度の高い経験記述の基本を習得! ※インターネット学習ツール「e講義」での学習になります。

『品質管理』を6週、
『環境管理』を4週で、
配信(2/2より配信スタート)

品質
管理

1週目:『品質管理Ⅰ』の基本学習 約20分
2週目:同上問題演習 60分＋解説 約20分
3週目:『品質管理Ⅱ』の基本学習 約32分
4週目:同上問題演習 60分＋解説 約16分
5週目:『品質管理Ⅲ』の基本学習 約22分
6週目:同上問題演習 60分＋解説 約20分

環境
管理

7週目:『建設副産物対策』の基本学習 約27分
8週目:同上問題演習 60分＋解説 約17分
9週目:『地球環境の負荷低減の取り組み』の
基本学習 約20分
10週目:同上問題演習 60分＋解説 約12分

早期講座教材:

①平成29年度受験 1級建築施工管理技術士講座テキスト(実地)

②1級建築施工管理技術士 実地講座建築施工実務確認講座※「キーワード集」

※建築施工実務確認講座は通学受講となります。e講義での視聴はできません。

③1級建築施工実務確認講座 確認テスト(第1編)(第2編)問題・解説

④平成29年度 1級建築施工管理技術検定試験 実地試験問題・解説

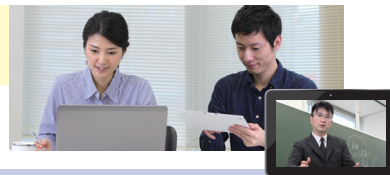


PC・スマートフォン・タブレット等にも対応

いつでも、どこでも、何度でも **学習できる!!**

e講義は、通学講座と同じクオリティの講義を受けることのできる総合資格学院のインターネット学習ツールです。

※学科通信講座は、e講義での受講となります。※当学院ホームページにてe講義デモ版を視聴いただけます。e講義の視聴条件等、詳細は当学院ホームページをご覧ください。
※当学院ホームページの体験学習より動作確認を行う必要があります。※視聴期限がありますのでご注意ください。



効率的なカリキュラム

19回の添削指導

【1級建築施工管理実地講座】
で、実地試験の完全合格へ!

実地講座では、特に記述問題への取り組みを重視し、圧倒的な回数の添削指導を実施。
記述内容の各テーマごとに、前回の添削結果を次の演習に反映できる効率の良い順序
立てて学習を行い、さらに「合理化」「品質管理」「環境管理」等、近年特に出題の多い項
目は繰り返し学習に取り組みます。また、「理解しにくい記述」「理由の書き方がまずい
記述」等、記述内容に問題が見られる場合は、講義後にフォローアップ学習を実施し、弱
点を完全に克服。「施工管理法」「法規」等、記述問題以外も十分な対策を行い、8割以
上の高得点合格はもちろん、実務でも信頼される技術者をめざします。

実地講座スケジュール

平成30年	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				プレ講座 6月下旬 開講予定		実地講座 8月上旬 開講予定		10月中旬 終了予定	10月14日 実地本試験	

※試験日程は変更になる場合があります。最新情報は必ず試験元のHPにてご確認ください。

独学では
気がつかない
ミスがわかる!

「添削指導」のメリット

例題

工事概要であげた工事で、あなたが担当した工種において実施した品質管理
活動の事例をあげ、次の①から③についてそれぞれ記述しなさい。

添削前

自分では上手く書けたように思える答案でも…

工 種 名	防水工事
① 要求された品質	アスファルト防水下地の平滑度と含水率
品質管理項目	屋上の防水性能
(1) ② 取り上げた理由	アスファルト防水下地が不良だと、屋上の防水性能が悪く、雨漏れの原因と なるため。
③ 実施した内容	番線等の突起物やモルタルのこぼれについては、目視により確認し、チェッ クリストに記録した。撤去後、再確認して平滑な平面を確保し、下地の乾燥 状態を確認した。

上の答案は一見すると問題がないように見えますが、はたして設問に対して適切でしょうか?

「記述問題」は実地試験で最大の難関となる非常に重要な問題であり、可否を左
右する大きなポイントとなります。当学院では、他校にはない圧倒的な回数の添削
指導を行うことにより、経験記述を確実に得点源とします。

- ①発注者や設計図書等により要求された品質及びその品質を満足させるために特に設定した品質
管理項目を、工種名をあげて具体的に記述しなさい。
- ②①で設定した品質管理項目について取り上げた理由を具体的に記述しなさい。
- ③①で設定した品質管理項目をどのように管理したか、その実施した内容を具体的に記述しなさい。

添削後 採点者から見れば、減点ポイントがたくさんあります!

工 種 名	防水工事
① 要求された品質	アスファルト防水下地の平滑度と含水率
品質管理項目	屋上の防水性能
(1) ② 取り上げた理由	アスファルト防水下地が不良だと、屋上の防水性能が悪く、雨漏れの原因と なるため。
③ 実施した内容	番線等の突起物やモルタルのこぼれについては、目視により確認し、チェッ クリストに記録した。撤去後、再確認して平滑な平面を確保し、下地の乾燥 状態を確認した。

赤字の通り、「要求された品質」と「品質管理項目」が逆になっているなど、大きな減点となる記述であっ
たことが分かります。

平成30年度受験対策 1級建築施工管理 実地講座(早期講座付)

経験記述を中心に実地試験の完全攻略をめざす!

十分なトレーニングと添削指導で確実な記述力が身に付く実地講座!

合計19回の「添削指導」

「減点される記述とは?」「どう表現したら減点されないのか?」を学ぶためには、信頼できる評価基準に基づいた第三者のチェックが必須です。当学院の講座では合計19回の添削指導を行い、記述問題への対策を万全にします。

「実地試験に役立つ用語集」で事前学習

プレ講座教材に含まれる「実地試験に役立つ用語集」には、経験記述、バーチャート工程表の問題を解くにあたり、知っておきたい用語が解説されています。プレ講座でこれに取り組むことで、その後の理解度が格段に上がります。

経験記述の準備にも最適! 「予習テスト」

講義前の予習用教材。もちろん経験記述にも完全対応! 講義前にポイントを整理することで、学習効果が確実にアップします。

講習当日の完全理解 「演習テスト&演習確認問題」

講義の終わりに「演習テスト」に挑戦。さらに、間違えた問題や理解不十分だった問題が、解けるレベルに到達できたかを「演習確認問題」でチェック。確実に合格レベルの実力が身につきます。

知識と記述力の完全定着! 「復習テスト」

講義内容の理解度を確認するためのテスト。経験記述の復習テストでは、講師による添削指導も受けられるため、独学では体験できない効果的な学習が行えます。

得点アップに直結する 「模擬試験」

本試験と同じ3時間で行われるため、正確な時間配分の感覚が養えます。試験後の添削指導で客観的に自分のレベルが確認できるため、弱点補強に確実に役立ちます。

法規対策も万全! 「法規キーワード集」

近年の出題傾向に沿った法規対策のための学習教材。キーワードを押さえておけば、穴埋め問題のみならず、記述問題でも減点の少ない答案を作成できます。建設業法の目新しい内容や、労働安全衛生法、建築基準法に関しても対応します。

当学院の添削指導

5つのポイント

様々な角度からの徹底指導で
確実に記述力が身につく!

本講座では5つのポイントに絞って、記述のノウハウを徹底指導します。毎回の丁寧な添削により、施工に関する専門的な記述能力はもちろん、文章表現においても、印象の良い、隙のない記述ができるよう、徹底的に実力を養成します。

① 工事概要記述のポイント

「工事名」「工事の内容」「あなたの立場」等、項目別の記述ポイントまで詳しく指導。

② テーマごとの記述ポイント

「合理化」「品質管理」「環境管理」等、それぞれのテーマごとの記述ポイントを指導。

③ 経験を記述する際のポイント

経験記述の重要ポイントも、詳細な添削指導で確実に合格レベルの実力を養成。

④ 一般的な記述上のポイント

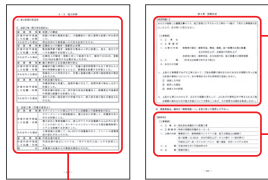
論点の絞り方、専門用語の用い方、過ちを犯しやすいポイントなどを丁寧に指導。

⑤ 文章表現上のポイント

読みやすく、簡潔な内容の文章を書くためのポイントやコツ、注意点等を指導。

一流講師陣の指導ノウハウを凝縮した
オリジナル教材

合格に必要な内容を
もれなく効率よく学習できる



近年出題の多い項目についてオリジナル問題を掲載!

工事概要について正しい書き方を指導。減点を防ぐことができます。

経験記述については記述例を掲載!

※教材の内容・表記方法は教材強化のため、変更する場合があります。

毎年改訂



実地講座(プレ講座) [約4時間]

単位	日程	講座内容	学習内容
—	6月24日(日)	6月27日(水)	
		経験記述工事概要の書き方	実地試験の概要及び経験記述工事概要の書き方を解説
		「実地試験に役立つ用語集」解説他	経験記述、バーチャート工程表の問題を解くにあたり、知っておきたい用語を解説。

実地講座(本講座) [約51.5時間]

単位	日 程		講座内容	学習内容	講義	演習 テスト
1	8月5日(日)	8月8日(水)	ガイダンス／経験記述Ⅰ	ガイダンス／経験記述の書き方／施工計画	●	
2			躯体工事Ⅰ	地盤調査／仮設工事／土・山留め工事		
3			経験記述Ⅱ	合理化	●	●●
4	8月12日(日)	8月15日(水)	躯体工事Ⅱ	基礎工事／鉄筋工事／型枠工事／コンクリート工事①		
5			一般記述	一般記述	●●	●
6			8月19日(日)	8月22日(水)	躯体工事Ⅲ	コンクリート工事②／鉄骨工事／メゾンリー工事
7	8月26日(日)	8月29日(水)	経験記述Ⅲ	品質管理	●	●●
8			仕上げ工事Ⅰ	防水工事／シーリング工事／張り石工事／タイル工事		
9			9月2日(日)	9月5日(水)	施工管理法Ⅰ	バーチャート工程表①
10	9月9日(日)	9月12日(水)	仕上げ工事Ⅱ	屋根及び金属工事／軽鋼骨工事／左官工事／カーテンウォール・建具・ガラス工事／塗装工事①		
11			経験記述Ⅳ	環境管理	●	●●
12			仕上げ工事Ⅲ・施工機械	塗装工事②／内装工事／木工事／ALCパネル工事／押出成形セメント板工事／施工機械		
13	9月16日(日)	9月19日(水)	施工管理法Ⅱ	バーチャート工程表②／ネットワーク工程表／品質管理		
14			法規	建設業法／労働安全衛生法／その他の法規		
15			9月23日(日)	9月26日(水)	一般記述対策講座Ⅰ	災害防止対策①
16	9月30日(日)	10月3日(水)	模擬試験(1)	経験記述／一般記述／躯体工事／仕上げ工事／施工管理法／法規	●●	
17			一般記述対策講座Ⅱ	災害防止対策②	●●	
18			模擬試験(2)	経験記述／一般記述／躯体工事／仕上げ工事／施工管理法／法規	●●	
19	10月7日(日)	10月10日(水)	重点事項復習講座Ⅰ	バーチャート工程表・建設業法の問題演習		
20			重点事項復習講座Ⅱ	躯体工事・仕上げ工事の知識整理		

※カリキュラム強化のため講座内容は変更になる場合があります。※教室によって19講義または映像講義となりますので、必ず最寄校までご確認ください。

充実の添削指導 合計19回

お申し込み・お問い合わせは各校まで



総合資格学院

【スクールサイト】 www.shikaku.co.jp

総合資格

検索

【コーポレートサイト】 www.sogoshikaku.co.jp



札幌校 TEL.011-219-3511
札幌校 TEL.019-604-7651
札幌校 TEL.022-217-8421
札幌校 TEL.018-874-9081
札幌校 TEL.023-615-2911
札幌校 TEL.024-921-0041
札幌校 TEL.024-35-5511
札幌校 TEL.029-300-4721
札幌校 TEL.029-860-3771
札幌校 TEL.028-614-4881
札幌校 TEL.028-30-4011
札幌校 TEL.027-290-2311
札幌校 TEL.027-320-8511
札幌校 TEL.027-6-47-1051
札幌校 TEL.048-642-9811
札幌校 TEL.048-990-6971
札幌校 TEL.049-291-5211

札幌校 TEL.048-599-3531
札幌校 TEL.047-425-8941
札幌校 TEL.043-302-1711
札幌校 TEL.046-20-1411
札幌校 TEL.041-718-9111
札幌校 TEL.03-5284-3911
札幌校 TEL.03-3340-5671
札幌校 TEL.03-3832-7201
札幌校 TEL.03-3982-8211
札幌校 TEL.03-6408-9711
札幌校 TEL.0422-23-6011
札幌校 TEL.042-524-7841
札幌校 TEL.042-724-3061
札幌校 TEL.045-316-6811
札幌校 TEL.044-850-3411
札幌校 TEL.046-297-0511
札幌校 TEL.046-55-2611

札幌校 TEL.025-242-2811
札幌校 TEL.025-32-0211
札幌校 TEL.026-268-0811
札幌校 TEL.0263-40-2611
札幌校 TEL.055-230-1411
札幌校 TEL.076-439-1011
札幌校 TEL.076-237-6811
札幌校 TEL.0776-20-2111
札幌校 TEL.058-277-3701
札幌校 TEL.055-930-2621
札幌校 TEL.054-275-3311
札幌校 TEL.053-456-2211
札幌校 TEL.052-589-8911
札幌校 TEL.052-202-1751
札幌校 TEL.056-42-1211
札幌校 TEL.0564-57-8161

札幌校 TEL.0532-57-0311
札幌校 TEL.059-213-3211
札幌校 TEL.059-359-0711
札幌校 TEL.077-566-6911
札幌校 TEL.075-253-0481
札幌校 TEL.0773-25-0511
札幌校 TEL.06-4709-8111
札幌校 TEL.06-6882-8211
札幌校 TEL.06-6648-5511
札幌校 TEL.06-6771-4311
札幌校 TEL.072-222-9311
札幌校 TEL.0798-68-6511
札幌校 TEL.078-241-1711
札幌校 TEL.079-224-1411
札幌校 TEL.0742-30-1511
札幌校 TEL.073-471-2711
札幌校 TEL.086-235-5901

札幌校 TEL.086-430-4711
札幌校 TEL.084-991-3811
札幌校 TEL.082-542-3811
札幌校 TEL.0857-36-9511
札幌校 TEL.0859-37-3611
札幌校 TEL.0852-59-5411
札幌校 TEL.0834-27-6311
札幌校 TEL.083-974-4011
札幌校 TEL.087-811-2011
札幌校 TEL.088-657-7361
札幌校 TEL.089-947-2611

札幌校 TEL.088-804-0711
札幌校 TEL.092-716-2081
札幌校 TEL.093-522-7511
札幌校 TEL.0942-36-7141
札幌校 TEL.0952-27-9861
札幌校 TEL.095-816-3611
札幌校 TEL.097-540-6281
札幌校 TEL.096-212-6811
札幌校 TEL.099-239-5711
札幌校 TEL.098-866-8311

株式会社 総合資格学院
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会

株式会社 総合資格学院
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会

株式会社 総合資格学院
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会

株式会社 総合資格学院
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会
（一社）日本建設教育振興会

※当学院各校一覧、開講講座は平成30年4月現在のものです。最新情報は当学院HPをご覧ください。

H30.4